

「狂言」を通じて日本の伝統を
身近に感じてみよう!

狂言馬場

子どものための

くさびら
狂言「菌」、
つちぐるま
小舞「土車」
に挑戦!

講座

令和5(2023)年

6月10日(土) 6月17日(土)

6月24日(土) 7月1日(土)

各日 18:00~20:00 (受付・開場 17:45)

発表

7月2日(日) 15:00開演(14:45開場) 観覧無料

会場 (講座) 茨木クリエイトセンター・多目的ホール ほか
(発表) 茨木クリエイトセンター・センターホール

受講料 1,000円(通し)

定員 20人

対象 小学生

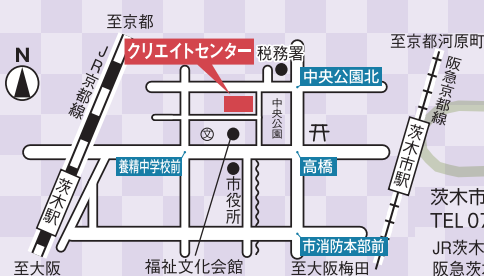
- 講座から発表まで5回通しで参加できる方。保護者同伴でご参加ください。
- 動きやすい服装で、足袋または靴下を着用してご参加ください。
- 録音・録画機器をご持参いただくと次回までの復習に便利です。

4月8日(土) 10:00受付開始

お申込み
お問合せ | 茨木市文化振興財団・文化事業係
【電話】072-625-3055 (10:00~17:00)
【web】<https://www.ibabun.jp>



▲詳細・お申込



茨木市駅前四丁目6番16号
TEL 072-624-1726
JR茨木駅から東へ徒歩10分。
阪急茨木駅から西へ徒歩12分。

あらすじ

狂言「菌(くさびら)」

家に大きな菌(キノコ)が生え、取っても取ってもなくならないので、男が山伏に祈禱を頼みます。山伏が祈禱を始めるものの、菌はますます増え、山伏や男にいたづらをします。必死になって祈る山伏を尻目に菌はどんどん増え続け…。切戸や揚幕から次々と現れ、中腰でホイホイ飛び回る菌の姿は異様で、SF的な狂言ともいえます。

講師



茂山千三郎 しげやま・せんざぶろう

1964年9月4日生まれ

祖父三世茂山千作(人間国宝)、父四世茂山千作(人間国宝)に師事。三歳、「業平餅」童にて初舞台。狂言師として50カ国におよぶ海外公演も参加。FM京都αステーションにてパーソナリティーを14年間、またKBS京都テレビではキャスター、レポーターを歴任、国内外の若者たちへ古典芸能「狂言」の魅力を紹介。

また演出家としても活躍。デビュー作ミュージカルドラマ「ONATSU」では現代劇・オペラ・ミュージカル・狂言をユニットさせ、好評を得る。

2013年堺シティーオペラ「ちゃんちき」の演出で「UFJ信託銀行奨励賞」受賞。落語立川志の輔、中国古箏伍芳、二胡奏者チェンミン、夏川りみ、など数々のコラボに挑戦し、京都大学前総長 霊長類学者 山極寿一氏とともにゴリラの一人狂言「ゴリラ楽」発表。1999年「京都府文化奨励賞」2004年「京都市芸術新人賞」2014年「京都府文化功労賞」受賞、2015年からは自身の狂言会「三ノ会」を発会、野村万蔵・野村萬斎と「武悪」を競演。以後東京、京都と全国で公演を展開。2021年新しい時代の幕開けに、茂山千五郎一門から独立、父・祖父から受けた薫陶を咀嚼し、自らの狂言道を極める決意をする。

ご来場の際は、感染症予防にご協力くださいますようお願いいたします。詳しくは茨木市文化振興財団のweb サイトにて最新情報をご確認ください。